



事実から思考する態度を育てる学習展開の工夫

6年生 単元「戦争から平和への歩みを見直そう」

授業者 石狩市立花川小学校 波津雅俊先生

本時の展開

主 な 学 習 展 開	支 援 ・ 評 価 ・ 発 問 ・ 資 料 等
<p>1. 戦争についての感想発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二度と起きてほしくない ・被害者も加害者もみんなが不幸になる <p>2. これまでの学習を写真で振り返る</p>	<p>○戦争を繰り返さないためにできること</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">次の世代へと戦争を語り継いでいくこと</div> <p>○指導語句の確認・これまでの学習の想起</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太平洋戦争 ・赤紙 ・学徒出陣 ・原爆 ・玉音放送 ・さらし首 ・強制連行 など
<p>1枚の写真から、戦争のおそろしさを伝えよう</p>	
<p>3. 個別活動</p> <p>～教科書・冊子資料から写真を選択</p> <p>○中間交流 ～途中段階での発表</p>	<div style="text-align: center;">  <p>およそ40枚の写真および地図資料を子どもたち一人一人に持たせ、学習を進めてきた。</p> </div> <p>○個別支援および見とり ～座席表に子どもたちが選んだ写真をチェックする</p>
<p>4. 1枚の写真や選んだ理由・伝えたいことを発表する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原子爆弾の恐ろしさ ・沖縄戦 ・太平洋戦争 ・壊される家屋 <p>5. 感想発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二度と戦争を繰り返してはいけない ・自分も友達と同じ考えだった 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>次時に全体発表・テーマ別に整理しまとめる計画のため、本時は交流まで。</p> </div> <div style="text-align: right;">  </div>

成果と課題

昨今、戦争に対する意識が希薄になってきている。時が経過しても風化させてはならない事実と反省を子どもたちに考えさせる授業だった。戦争の悲劇を『伝える』ために1枚の写真を選ばせる活動は、それまでの学習を子どもたち一人ひとりに自分事として捉えさせる上で有効だった。既習の資料を選択させることで、それまでの学びに価値付けを図ることにもつながっていた。

ただ、写真資料の選定においては、どんなねらいで提示資料を絞り込むか観点を明確に持つこと、資料の出典を明らかにしその妥当性・信頼性を事前に検討すべきという意見が出されていた。資料を扱った授業の際、数を絞り込んでしっかりと読み込ませていくことも大事にしていきたい。

また、『ワークショップ型授業』・『問い直し場面の設定』に関して、それぞれ『従来の指導法と一線を画すものではなく、より児童の活動場面を保障する手法』、『問い直しとはまとめではなく、視点の切り替えによる学習の深化』という押さえだと補足説明がなされていた。実施初年度ということで、今後組織研究をさらに進めていく中で石社振のウリになっていくのではないだろうか。

(文責 水元 康公)